

チョウの飼育記録

堀 田 久

最近飼育したチョウのうち、数例の飼育結果を報告したいと思う。それぞれの種について成長の最も早かったものの記録である。

1. クモツマキチョウ

1969年5月末、畑薫氏が大井川上流の二軒小屋付近で採卵したうちの10卵を分けてもらい、イヌガラシを与えて飼育した。

1969年6月 3日 全卵孵化(1令幼虫)
6月 5日 1眠起(2令幼虫)
6月 8日 2眠起(3令幼虫)
6月10日 3眠起(4令幼虫)
6月13日 4眠起(5令幼虫)
6月17日 前 蛹
6月18日 蛹 化

蛹は夏の間室内の涼しい所に置き、11月12日から翌年4月12日まで冷蔵庫で保管した。

1970年4月26日 羽 化(雄)

2. キマダラモドキ

1969年9月14日、浜田稔氏が大阪府東能勢村青良山付近で母蝶を採集し産卵させたのを分けてもらい、スズメノカタビラで飼育した。

1969年9月14日 産卵
9月24日 孵化(1令幼虫)

幼虫は卵殻を食ただけで食草は食べない。10月15日から翌年4月19日まで冷蔵庫で保管し、乾燥しすぎないように注意した。

1970年5月 6日 1眠起(2令幼虫)
5月16日 2眠起(3令幼虫)
5月25日 3眠起(4令幼虫)
6月 2日 4眠起(5令幼虫)
6月12日 前 蛹
6月13日 蛹 化

1970年6月27日 羽化(雄)

3. オオムラサキ(秋型)

1970年8月5日、大阪府東能勢村青貝山付近で母蝶を採集し、エノキの枝に大型の捕虫網をかぶせて蝶を放し産卵させた。幼虫の大部分は、エノキの普通の葉を食べて4令で越冬したが、一部の幼虫にエノキの若い葉を与えたところ、秋型が羽化した。

1970年 8月 6日 産卵
8月12日 孵化(1令幼虫)
8月15日 1眠起(2令幼虫)
8月22日 2眠起(3令幼虫)
8月29日 3眠起(4令幼虫)
9月 4日 4眠起(5令幼虫)
9月20日 前蛹
9月21日 蛹化
10月 7日 羽化(雄)

4. ナガサキアゲハ

1971年7月20日、洲本市由良町でユリの花に飛来した雌を採集し、飼育箱の中で産卵させた。幼虫にはナルトミカンの葉を与えて飼育した。

1971年7月21日 産卵
7月26日 孵化(1令幼虫)
7月29日 1眠起(2令幼虫)
7月31日 2眠起(3令幼虫)
8月 3日 3眠起(4令幼虫)
8月 6日 4眠起(5令幼虫)
8月12日 前蛹
8月13日 蛹化
8月25日 羽化(雌)

なお、8月30日までの間に、他に雄2頭、雌3頭が羽化した。